

標本調査③ (解答と解説)

1 [解答] (1) 標本調査 (2) 全数調査 (3) 標本調査

- (1) すべての飲料を調査すると、出荷する商品がなくなってしまうため、標本調査が適当である。
- (2) クラスの生徒全員の結果を調査することは困難でないため、全数調査が適当である。
- (3) 川のすべてにわたって調査することは不可能であるため、標本調査が適当である。

2 [解答] 900 匹

池の中に x 匹の魚がいるとする。

再びつかまえた 60 匹の中にふくまれる印のついた魚の割合は $\frac{4}{60} = \frac{1}{15}$

池の中に、同じ割合で印のついた魚がふくまれると考えられるから

$$\frac{60}{x} = \frac{1}{15}$$

したがって $x = 900$

よって、900 匹の魚がいると推定される。

3 [解答] およそ 320 個

取り出した 25 個の玉の中にふくまれる白玉の割合は $\frac{16}{25}$

よって、袋の中の白玉の個数は、およそ $500 \times \frac{16}{25} = 320$ (個)